

イエス・キリストの さいりん

エリン・サンダーソン

クリスマスには、世界中の人が救い主イエス・キリストの降誕をお祝いします。わたしたちはいつか、また別のすばらしい日をお祝いすることになります。それは、イエスが地上にもどって来られる、さいりんの日です。預言者たちは、イエスがもう一度来られる前にどんなことが起こるかについて教えてきました。その一つは、イエスの福音が世界中に伝えられることです。天のお父様とイエス・キリストを信じることで、世の中でこわいと思えるようなことが起こるときにも、平安を感じることができます。

イエスはこう言われました。「わたしは平安をあなたがたに残して行く。わたしの平安をあなたがたに与え

える。わたしがあたえるのは、世があたえるようなものとはことなる。あなたがたは心をさわがせるな、またおじけるな。」(ヨハネ 14:27)

今年のクリスマスに、みなさんがイエスについて考えるとき、イエスはいつかもう一度この地上に来られること、そして赤ちゃんとしてでなく、王の王として来られることを思い起こしてください。そのときすべての人が、イエス・キリストは神のひとり子であり、世の救い主であられることを知るでしょう。■

このお話を書いた人はアメリカ合衆国ユタ州に住んでいます。



もっと知る

イエスがもう一度来られるとき、1,000年間地上で統治されます。この期間を福千年とよびます。福千年の間、人々はとてもぎになつたじょうたいになり、サタンはゆうわくすることができません。悲しみもなく、キリストにしたがう人々は平安と幸福を感じます。

家族で話し合しましょう

たから物とは、特別でとてもかちのある物であり、大切にする必要があります。ジョセフ・スミスーマタイ 1:36-37 を読みましょう。キリストの言葉を「大切にたくわえる」ことで、どのようにイエスのさいりにそなえることができるかについて話し合しましょう。キリストの言葉はどこに書かれていますか。

歌——「主の来られる時」(『子供の歌集』46)

せいく——ヨハネ 14:27

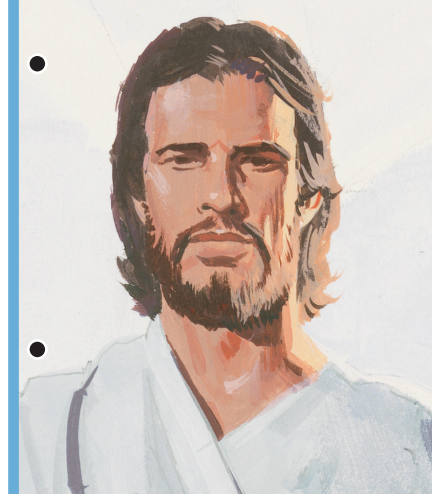
ビデオ—— Biblevideos.org で、「大きな喜びのおとずれ——イエス・キリストの誕生」を見ましょう。

わたしは じゅんびすることができます

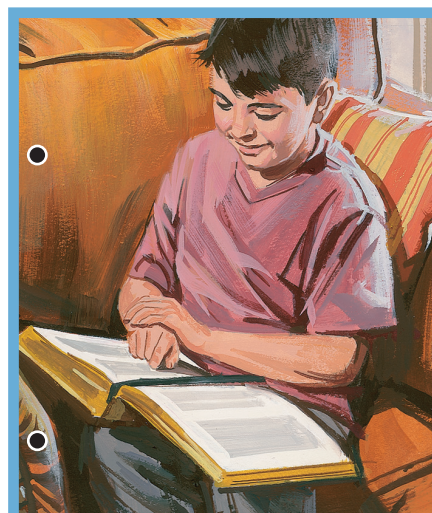
イエスがもう一度来られるときのためのじゅんびとして、今できることを思い出せるように、パンフレットを作りましょう。

カードを切り取って、束にします。二つのあなにひもを通して結びます。

わたしはイエスのさいりにそなえることができます



毎日いのることができます。



聖文を読むことができます。

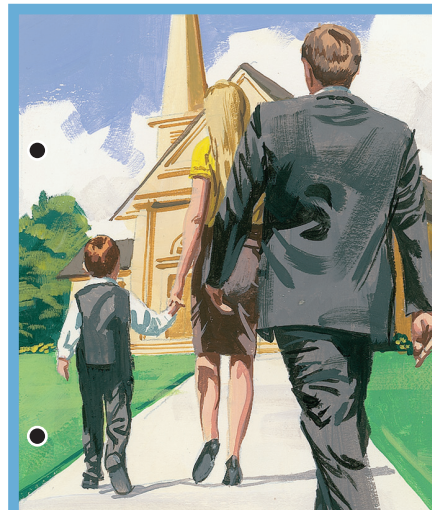


バプテスマの聖約を守ることができます。

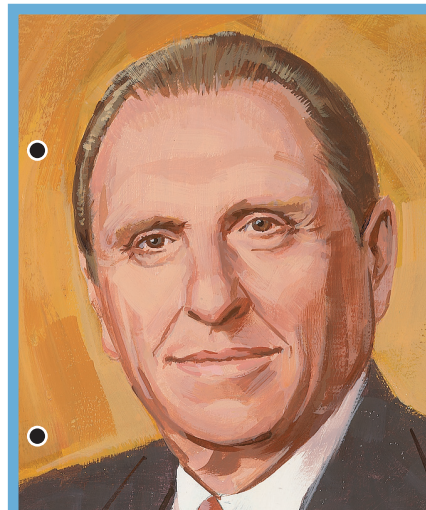
聖文のヒント

聖文をもっとよく理解するために3つの方法があります。

1. 聖文を読み始める前に、理解できるように天のお父様に助けをいのり求める。
2. 読んだことについて考える時間を取る。
3. 分かったことや感じたことについてだれかに話したり、日記に書いたりする。



いましめを守ることができます。



預言者にしたがうことができます。